



開園に向けて作成するプロモーションツールの方針

パンフレット

- まず泉佐野丘陵緑地を知ってもらい、「他の公園と違う公園、おもしろそう」と興味を持ってもらうためのツールとして作成。
- 周辺施設や学校、駅などに配布するとともに、地域や企業に声をかけ、協働していくための説明資料、考え方を共有するツールとしても使用。
- ゆくゆくは、数年毎に内容を更新していき、「つくり続ける公園」の歩みの記録として蓄積していけるパンフレットを検討する。

どんな公園か、つくりかたや使い方がどう新しいか、どうしたら参画できるのかなど、コンセプトから参画の仕方までの流れを分かりやすく伝える。

ホームページ

- どのような関わり方ができるのか、パンフレットには掲載しきれない詳細情報までを掲載。
- 日々の活動や成果、四季の風景などリアルタイムな情報を発信。

マップ

- 散策するときのガイド機能を持つ「散策マップ」(サインの位置や、見どころ情報を掲載したもの)と、泉佐野丘陵緑地を目指す、さまざまな人の関わりにより「郷」のプログラムが展開されるイメージを伝える「コトマップ」を両面に印刷し配布。またはホームページ上で公開。

	メディア	パンフレット (紙媒体)	ホームページ (web媒体)	目的別ツール
アプローチ	「なんとなく目にする・耳にする」ターゲット・テーマを絞ったアプローチ	「手にとってもらおう」「手渡す」対象を絞った直接的なアプローチも可	「検索する」利用者自らのアクション	<ul style="list-style-type: none"> ・散策マップ ・企業向けパンフ ・学校向けパンフ ・イベントチラシ など
情報の鮮度	やや高い その期間に伝えたいことに絞る	低い 数年毎更新 (つくり続ける公園の記録も兼ねる)	高い リアルタイムな状況を反映	
特徴・利点	<ul style="list-style-type: none"> ○発信性 ○インパクト ○すりこみ効果 ○テーマ性 	<ul style="list-style-type: none"> ○バリアフリー ○メッセージ性 ○形(物)として残る ○一覧性 ○完結・シリーズ 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代性 ○双方向コミュニケーション ○更新される ○連鎖性 ○継続・蓄積 	
機能・役割	伝えたいことを絞って直球で伝える 興味・関心・記憶を起こす 行動を喚起する	イメージを直感的に伝える 興味・関心・記憶を起こす 行動を喚起する	正確な情報を提供する 興味・認知・記憶を深める 行動を促す	